

御 ONJUKU 宿

No.565

新春号

2010.平成22年

新年を迎え
町民の皆様のご多幸を
心よりお祈り申し上げます

―新年挨拶―

町民の力を結集した「協働」による

『個性と活力あるまちづくり』を目指して



長 義 廣
町 宿 田 石
御 宿 町 長

機関の皆様方に厚く御礼申し上げます。

新年明けましておめでとございます。

町民の皆様には、輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

私が町政を担わせて戴きましたから早一年が経過いたしました。町民の皆様方におかれましては、日ごろから町行政に対しましてご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

また、昨年は、私たちの祖先が遺した人類愛に満ちた史実を後世に伝えるため、皇太子殿下にご臨席賜り、記念式典など、サン・フランシスコ号漂着400周年記念事業を盛大に開催できましたことを、町民の皆様をはじめ、町議会並びに関係

機関の皆様方に厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の夏に実施された衆議院議員総選挙では、政権交代がなされ、平成22年度予算編成が進んでいます。事業仕分けの実施や地域主権といった政策により、地方自治体の行政運営にも大きな影響があるものと予想されますが、新たな国の施策を今後の町づくりに活用してまいります。

町長就任以来、公約実現を進めてまいりました。行政改革としては報酬50%カット、町長専用車の廃止、役場庁舎におけるフレックスタイムの試行導入を図りました。

福祉のまちづくりでは、障害者福祉対策として公共施設のバリアフリー化やタクシー券の補助拡大、子育て支援として乳幼児医療の助成範囲拡大、中学生までの入院費の無料化などを実施しました。

自然環境の保全では、環境浄化チームの設置による街路環境

の美化、ミヤコタナゴ保護育成事業は保存会をはじめ住民の皆様との協働事業として、生息環境の保全事業を推進しました。

観光振興では記念塔及びトイレの改修、観光案内所建設計画の着手や町内サイン整備などを推進しました。

活性化対策では、定住化促進チームを設置し定住化施策の検討を進めております。漁業面では、漁港改良や港内の浚渫工事、農業面では継続事業として、中山間地域総合整備事業の推進やイノシシ対策の拡充を図りました。商業面では、町商工会におけるプレミアム商品券の発行や御宿DE元気プログラムなど各種事業協力を行いました。

人づくり・教育文化の振興では児童館の耐震改修に着手、義務教育施設の改修を実施したほか、400周年記念事業を通じて様々な事業で町民の皆様にご参加ご活躍をいただきました。

本年は、まちづくりビジョンとして、町民の皆様との協働を基本に美しい自然環境を活かし

た「個性と活力あるまちづくり」を進めてまいります。

新年度予算（平成22年度）に係る事業につきましては、福祉教育、文化の振興について、そして観光を中心とした各種産業の振興について力を注いでまいります。

福祉施策では、少子高齢化に適したきめ細かな福祉政策子育て施策の充実を図ります。教育、文化の振興としては、公共施設のバリアフリー化など施設の充実と食文化の掘り起こしに焦点を当て、産品開発につなげてまいります。

観光振興施策としては、全町公園化構想やビーチサイド計画について、計画づくりに着手します。計画策定にあたりましては、(仮称)まちづくり委員会を設置し、委員には公募による町民の皆様にもご参加いただき、ご意見・ご提案をいただきながら事業を進めてまいります。(仮)まちづくり委員会については、産業振興の面と福祉・教育・文化の面の2つの委員会設置を考えております。

また、産業振興は継続して事業を推進してまいります。漁業では磯根資源の保護や稚貝・稚

魚の放流や漁港改良を進めます。農業においては、中山間地域総合整備事業を推進し、農業、商業など各種産業の連携による町活性化を進めます。

安心で安全なまちづくりを目指すため、御宿町耐震改修促進計画を策定し、昭和56年以前に建築された建築物を対象に、耐震化の推進を図り、耐震化率(建築物の総数のうち、耐震性を有している建築物の占める割合)の向上を進めてまいります。

町民の皆様との協働を基本に、ボランティア組織、NPO組織の拡充を図ります。日本メキシコ交流400周年記念事業では、本年はメキシコ合衆国において事業が行われます。事業への参加協力など、皆様方のご意見、ご協力のもと事業を進めてまいります。

町民の皆様方におかれましては、町政へより一層のご支援と、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、この1年が皆様方にとりまして、希望に満ちた幸多い年となりますようご祈念いたしまして、年頭のあいさつといたします。

新たな時を向かえて



長義明 御宿町議会
新井

昨年、御宿町にとつて「サンフランシスコ号漂着400周年」「日本・メキシコ両国の交流100周年」の歴史に残る記念すべき節目の年でございました。

した事業として、町民の皆様が先人の豊かな友愛の心を世界中の人たちに伝えて行き、御宿の子供たちには新たなメッセージとして継承していつてほしいと節に願うところでございます。

さて、我が国の地方自治に

民の一人一人が政治に参加する姿勢が確立された中で、地方政治のあり方も変革の時期を迎えるのではないかと感じるところではございます。

地方が豊かな地域資源や歴史的文化遺産を生かした地域の活性化や安全と安心、生きがいを実感できる地域を構築するためには、地方を主権とした改革が必要となつてまいります。地方自治体は、より一層、透明・公正で効率的な行政運営を

皆様が理解しやすい議会改革について幅ひろく研鑽し、住民主体の町づくりに向け、常に皆様のご意見を携えて、町民と行政と議会が一体となつて活動していけるように日々努力して参ります。

どうか皆様方の温かいご支援、ご鞭撻を心からお願ひ申し上げ、併せて皆様方のご家族のご健勝、ご多幸をお祈りいたしまして、新春のごあいさつとさせていただきます。

平成二十二年一月吉日
御宿町議会議長 新井 明

新年あけましておめでとう
ございます。

町民の皆様方には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げると共に、輝かしい新年を迎えられましたことを、御宿町議会を代表して心よりお慶びを申し上げます。

平素から、町政運営並びに議会運営に対する温かいご理解と絶大なるご協力を賜り、深く感謝を申し上げます。

また、また議会人として至らないところが多々ございますが、本年もまた決意を新たに御宿町の振興と発展に向け精進して参りたいと存じます。

の開催にあたって、日本国皇太子殿下をはじめ国内外の要人・国会議員の皆様、スペイン・メキシコ大使や両国の関係者の皆様など数え切れないくらいの多くの皆様が御宿へおいでいただき素晴らしい事業が滞りなく遂げられた事は国・県・町の関係者の皆様の一方ならぬ努力とそこに集う方々のご協力があればこそと改めて感じると共に御宿町のエネルギーが素晴らしい形で花開いた年となったことを喜ぶところでございます。

ただ、これらの事業が一過性のものに留まらず継続

目を向けますと昨年、秋に政権交代を掲げた民主党が躍進し与党第1党として連立政権が発足し、公約・マニフェストに基づく政策課題や対応が明文化された中で、補正予算や来年度当初予算編成にあたり産みの苦しきの中、「事業仕分け」という事業の採択に関する新たな試みが実施されました。国民の税金をいかに効率よく適正に配分するかという基本的な形をより透明性を持った試みとしては多くの国民の指示を得たのではないかと認識するところではございます。このような作業の経過や反響により政治というものが身近になり、国民や住

以上に住民への説明責任、信頼の確保が求められることとなります。その様な中で地方議会の果たす役割は多く、今後益々重要になつてくることとなります。

地方自治体の経営をめぐる情勢は財政課題・政策課題の堆積するなかで非常に難しい判断を必要とするところでございます。町議会におきましては、今後も、地域にしっかりと根をはって将来を見据えた議会活動に邁進するとともに、町民の



401年新たな船出

人類愛の精神を忘れることなく
400年に留めず後世に伝承・・・

メキシコ音楽祭2010

御宿－大多喜－メキシコ
友好コンサート

世界各地で活躍しているメキシコ在住のヴァイオリニスト黒沼ゆり子さんが音楽監督するメキシコ音楽祭を御宿と大多喜で行います。当日はアカデミア・コリコ・クロヌマ（非営利法人）で育ったヴァイオリニストによるヴァイオリン独創や、「昨年、オペラ「夕鶴」を完璧な日本語で上演し、日本の観衆を感動で包んだメキシコ歌手による独唱などを予定しています。また、歓迎として御宿コーラス愛好会による400周年記念合唱組曲「あの日を忘れない」も予定していますのでこの機会に新たな御宿の歌を覚えるとともに、音楽を通して、メキシコとの友好の絆を深めましょう。

御宿町公民館大ホール

1月16日(土) 14時開演
(15日(金)公開リハーサル 14時～15時)

大多喜町立中央公民館大ホール

1月17日(日) 13時30分開演

※入場は無料ですが定員に限りがありますので
あらかじめ下記までお申込みください。

16日公演：御宿町公民館 68-2947

17日公演：大多喜町立中央公民館 82-3188

1609年、メキシコへ向かう途中のスペイン船サン・フランシスコ号が当町の沖合に漂着し、当時の村民が317名の乗客の命を救出したという、御宿が誇る史実・・・
昨年は多くの住民の方々の、知恵や協力をいただき、その400年前に起きた人類愛溢れる史実の伝承や、メキシコ・スペインとのたくさんの方々の交流事業を実施することができました。
今後この誇るべき町の歴史を後世へと伝えるため、またメキシコ・スペインとの絆をより強いものへとするため、あの日の奇跡を400年に留めることなく語り伝えましょう。

発行：御宿町 発行責任者：石田義廣 編集：企画財政課 電話：0470-68-2511(代)

住所：〒299-5192 千葉県夷隅郡御宿町須賀1522 ホームページ：<http://www.town.onjuku.chiba.jp/>